

保護者様

宝塚市立宝塚第一小学校  
校長 横野 悟

## 緊急事態宣言解除に伴う音楽科の指導について

梅雨の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素より本校教育活動の推進にご理解とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

さて、4月25日、兵庫県に発令された緊急事態宣言は6月20日が期限となっています。解除された場合、「学校園生活における新型コロナウイルス感染症の感染予防について(6月21日時点)」及び「宝塚市立学校園における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル」に則り、感染症対策を講じた上で、音楽科におけるリコーダー及び鍵盤ハーモニカの指導、歌唱指導等を実施いたします。

つきましては、音楽科の授業がある際は、リコーダー及び鍵盤ハーモニカで水抜きをする際に使用する楽器専用のミニタオル又はハンカチ及びタオル等を入れるビニール袋を必ず持参いただきますようお願いいたします。

### 記

#### 1 宝塚市立学校園における新型コロナウイルス感染症対策マニュアルより抜粋

合唱等をする場合においては以下の点に留意すること。

(ア) マスクは原則、着用すること。

(イ) 児童等同士の間隔や、指導者・伴奏者と児童等との間隔、発表者と聴いている児童等との間隔は、マスクを着用している場合においても、前後左右ともに出来るだけ2m(最低1m)の距離をあけること。

(ウ) 立っている児童等の飛沫が座っている児童等の顔に付着する飛沫感染リスクを避けるため、立っている児童等と座っている児童等が混在しないこと。

(エ) 連続した合唱時間は出来るだけ短くする。また、常時換気を原則とし、窓等を対角方向に開け、十分に換気を行うこと。飛沫感染に留意し、近距離での大声を徹底的に避けること。

また、リコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器を使用する場合は、楽器から出る唾液等が飛沫しないよう注意すること。特にリコーダーでは、楽器本体の穴を指で塞ぐため、指に口から出た水蒸気が付着するので、楽器演奏後は最初に手を洗ってから後片付けをするよう指導すること。

#### 2 音楽科授業における感染症対策について

- ・ 窓と出入り口は常時開放し、換気を徹底する。
- ・ 児童が座るイスは、向かい合わせでなくテスト隊形に配置し、前後左右1m以上の距離を確保する。
- ・ 授業の前後に必ず手指の消毒もしくは石鹸等での手洗いを行う。
- ・ リコーダーや鍵盤ハーモニカ等の学習において、楽器を演奏する際はマスクを外すことになるが、その際には発言や話し合い活動は行わない。演奏するとき以外は必ずマスクを着用する。
- ・ リコーダーや鍵盤ハーモニカ使用時には、楽器専用のミニタオルやハンカチを使って、飛沫が直接床等にたまらないようにする。
- ・ リコーダーや鍵盤ハーモニカのホース等は、授業後に持ち帰り、自宅で水洗いする。(鍵盤ハーモニカのホース(長唄口)、短唄口はビニール袋に入れて持ち帰る。)

#### 3 持ち物及びお願い

- ・ 楽器専用のミニタオル又はハンカチ(毎回清潔なものを持参させてください)
- ・ ビニール袋(タオルやハンカチ、鍵盤ハーモニカのホースや短唄口を入れる)
- \* ホース(長唄口)や短唄口には必ず記名をお願いします。